

**アークフラッシュ施工された老人施設からは5年間インフルエンザの発症が報告されておりません。**

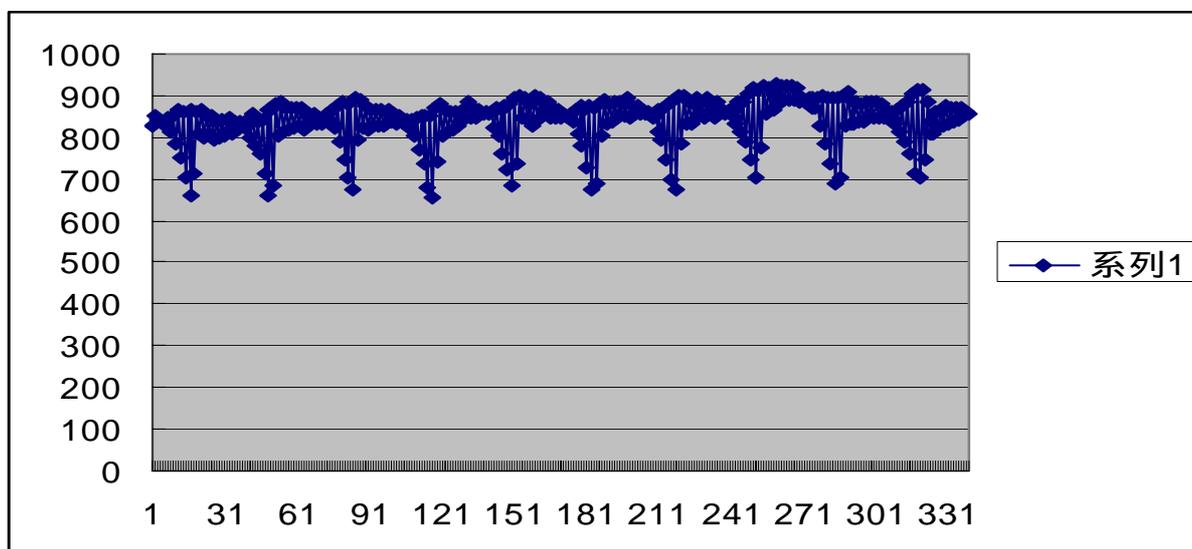
横浜国立大学

前田建設工業よりの依頼で横浜国立大学の図書館から異臭が発生しているとの通報が有り、現場を確認に7月8日に会員の金木氏と稲森氏と同行で行きました。

以前に空気触媒という品物を塗布した現場でしたが、入るなり気分が悪くなり、臭い計測をするのも非常に辛い状態で行いました。臭い計測の結果は700～950という数値を示しておりました。(参考に:通常的生活環境で臭いを気にしない程度の数値は300前後、通常的生活を行う事が困難な状況の数値は1000以上と言われております)

約40分で計測を終了しましたが、図書館の中でこのような数値を示している原因は床にありました。臭いは全くなくなるとの触れ込みで空気触媒を施工したそうですが、一流ゼネコンとは思えない選択で有ったなと感じております。実績、その他のデータも豊富でない業者に業者の触れ込みだけで工事させた責任は、今まで、アークフラッシュの皆様が苦勞したものと異質の物を感じました。

ここは、他社商品との絶対的な評価の差を大手ゼネコンに見せる絶好のチャンスと捕らえ8月30日に工事をする事としました。



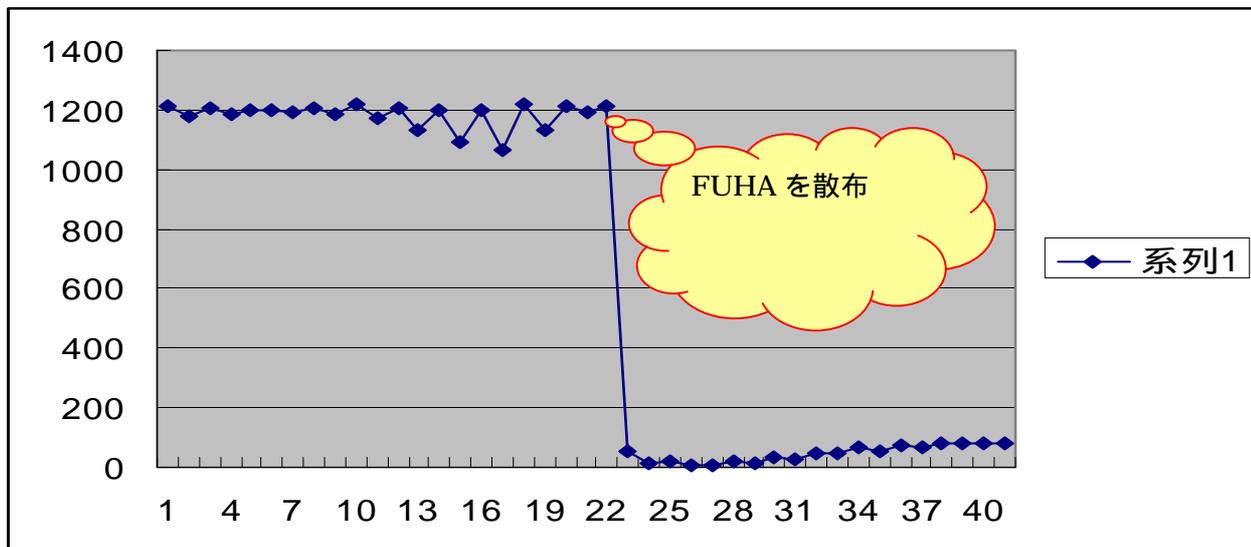
横浜国立大学 図書館 304号室臭い測定

\* 本部指導員の追加のお知らせ

7月5日 本部指導員に新たに3名追加されました。

大町 彰 様、金木 未雄 様、馬 旭 様、

北海道の有限会社アークフラッシュインダストリーの大町社長が上京し指導員講習会を受講した時の大町氏のシャツで弊社商品 FUHA-315 の消臭試験を行いました。大町氏のシャツをビニールの袋に入れ臭い測定器で計測し、そこに FUHA-315 を散布しました。参考のグラフは下記のようにになりました。



改めて FUHA-315 の効果を認識した次第です。

七月の出来事。予定

7月15日より中国に出張、オリンピック施設のアークフラッシュ施工について打ち合わせいたします。